正

宅地造成に関する工事の許可申請書

 宅地造成等規制法第8条第1項本文の規定による許可を申請します。							※ 手	数 料 欄		
	申請分 黄浜ī	◎年 ○月 ○日 先) 市長	申請者が法人の場合、氏名 は法人の名称及び代表者の 氏名を記載してください。							
		未定 」と記 載しても (注意 4参照)	申請者	住 所 名 電 話	横浜市中区 横浜太郎 045 (6	※町1−1 71) ○○				
1	造	成主住人氏名	横浜市中区港町1	- 1	ちの	音番号をお 場合は記載		括 045	5 (671)	0000
2	設	計者住所氏名	横浜市△区○○町 ○○株式会社 横		番4号 して	ください。	電中告		5 (111) △△··	
3	エ	事施行者住所氏名	横浜市△区○○町 ○○株式会社 代				電	話 04	5 (111)	××00
4	宅	地の所在及び地番	横浜市 ◇◇	区	4丁目 1233-3	、-4	小数点 3 捨てにし			
5	宅	地 の 面 積	小 奴 点 以 ト は						V	▲A. ▲▲m²
	イ	切土又は盛土をする 土 地 の 面 積	て。土量の差が 以上なら土砂。 書が必要になり	軍搬計画					0(O. OOm²
6	口	切土又は盛土の土量	切土		×××n	n³ 盛	土			■■ m³
		擁 壁	番号	·	黄 造	高		さ	延	長
工	ハ	記載事項が多い場合	1		RC造			5.0m		20.5m
	はチェックをして別 紙 に	2 別	<u> </u>	間知石練積造 の	<u> </u>	 甬	3.0m		3.5m	
		記載してください。	番号	-	重 類		<u>"</u> 法 寸		延	 長
事	=	排 水 施 設		U字	₽側溝			26 cm		30m
			■別	糸	紙 の	ì	甬	り		
の	ホ	だめ の保護の方法	切土面については	張芝、盛_	土面については	筋芝				
	工事中の危害防止の (1) 工事中は仮囲いを設ける (2) 排水施設を設け、土砂の区域外への流出を防止する。									
		ための措置	(2) 排水施設	を設け、	土砂の区域外へ	、の流出を防	が止する。			
概	1	その他の措置	軟弱地盤については地盤改良を行う。							
	チ	工事着手予定年月日	平成	⊚年	○月 ○日	(許可の	日より	A F	日以内)	
要	IJ	工事完了予定年月日	平成	⊚年	×月 × F	(許可の	つ日より	△ケノ	月以内)	
	ヌ	工程の概要	別途工程表のとお	h						
7	そ	の他必要な事項	予定建築物 户建	住宅【3字	芒地 】					
				±1.	#E	H.			· 巫 /	

*	
年	正
'	副
月	照
	合
日	済
	ĽП
申請者	⊢lı
甲請者	Hì
甲請者	H₁

※ 決	裁	欄		
			課	員
別紙条件の通り	※許可番号欄	•		日
		第	į.	号
			別紙条件の通り ※許可番号欄	別紙条件の通り ※許可悉号欄 年 月

>	《 受	付	番	号	

[注意]

- 1 本申請に係る宅地造成に関する工事が都市計画法(昭和43年法律第100号)第29条第1項又は第2項の開発許可を要するものである場合には、開発許可を受けることにより宅地造成等規制法第8条第1項本文の許可は不要となります。
- 2 ※印のある欄は記入しないでください。
- 3 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、○印を附し、かつ、資格を有することを 証明するに足る資料を本申請書に添付してください。
- 4 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。
- 5 7欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その 許可、認可等の手続きの状況を記入してください。

※ 許	可	番 号	欄
	年	月	日
第	規		号